

知久氏支配下の動乱期。高僧の酒肴は松茸だった。



6月7日 豊丘史学会歴史講演会



第653号
 発行人 ● 豊丘村公民館 唐澤克己
 編集人 ● 長野県下伊那郡 豊丘村公民館報 編集委員会
 0265-35-9066
 印刷所 ● 龍共印刷株式会社

私たちの村
 (7月1日現在 ※外国人を含む)
 男 3,378人
 女 3,496人
 総人口 6,874人
 世帯数 2,102戸

『京都醍醐寺の高僧が文永寺にやってきた』

— 日記から分かる当時(戦国末期)の様子が面白い —

史学の専門家を招き、郷土の歴史を本格的に学ぼうと、豊丘村史学会(会員数百七十六名)の歴史講演会が六月七日(日)の午後一時三十分から交流学習センターゆめある大ホールで開催された。講師を務めたのは、県シニア大学飯伊学部講師の山内尚巳氏。信州の名刹文永寺を舞台に、戦国時代の旅の様子や南信州の政治状況などを再認識した。

豊丘村史学会
 副会長 横前 達

六月七日に「ゆめある」で豊丘史学会の歴史講演会が開催されました。講師は飯田市在住の山内尚巳先生で、「京都醍醐寺の高僧が文永寺にやってきた」と題する公演を、四十余名の皆さんが聴講しました。醍醐寺理性院住職の厳助

が、天文二年(一五三三)に文永寺を訪れた際の、本人の日記があり、当時の下伊那の様子が記されていて、この日記をもとにしてお話されました。厳助が文永寺を訪れた理由は、文永寺住職の宗詢がかつて醍醐寺で修業して縁で、厳助が結縁灌頂という密教の儀式を行うよう、知久氏に招かれたためでした。五月から十月まで百二十余日滞在し、九月に行われた結縁灌頂を受けた者は二千七百人にのぼったとい

ます。一行中の僧侶が天龍川で落馬して大騒ぎになり、見物は今は止めると反省しておきながら、二、三日後にはまた見物に行くなど、面白い人物だったようです。進物にもつた地元産物や食事の内容など、また文永寺は当時十二坊もある大寺であつた等々、興味深く楽しいお話をお聴きでき、有意義な催しでした。



滞在中の動静を解説する山内講師

大接戦 公民館ゲートボール大会

常勝一角崩し、福島A優勝(豊リーグ)

ゲートボール協会展
 高田 和美

公民館主催のゲートボール大会が六月二十四日真夏の様な天候に恵まれて、七チーム出場し日頃の練習の成果を発揮して和やかな雰囲気の中で熱戦が展開されました。以前は競技人口が多く、豊リーグ、丘リーグと二リーグ制それぞれに優勝旗の争奪戦を行って居

ましたが、近年競技者の高齢化と新規競技者がいないという現状です。ゲートボールは、戦後何も無い時に子供の為に考案されたスポーツと言われ居ました。近年は高齢者のスポーツと言われ居ますが、この競技に多くの方の関心を持つて戴きたく思います。ゲームはチームプレーで、個人の技術は大変必要ですがボールの移動は皆で一体となって考えるのがゲームを有利な方向に持って行き

成果を出せるものと考えます。一球の結果で戦況を良い方向に、または逆転と変化させることがゲームの醍醐味だと思えます。また試合練習等には大勢の人々とのコミュニケーションも出て、頭脳への刺激はゲームの作戦ともあわせて、私達高齢者よりもより子供から大人まで、大変良いスポーツではないかと思えます。豊丘村にはスポーツ館があり、冬でも夏でも天候に関係な

く利用でき、健康維持に大変良いのではと考えます。そこでこのゲートボールを普及させる為には、今有るチームに参加することは今ひとつと考



ボールの行方を見つめる選手たち

える方は、全く新しいグループを作り「五名以上」一チームとして、複数チームを公民館グループに登録活動出来ればゲートボールの楽しさと健康保持と多くの人々とのコミュニケーション等で老

弱男女が心に余裕ができ、生活に一つ良い環境が出来るのではないかと思います。ぜひゲートボールに関心を。

これまで、図書館に来たことのない方々に来館してもらい、村民に支持され、利用される図書館づくりのため、多くの方の意見も聞いていきたいと思えます。図書館は村民の財産です。「役にたつ図書館」になれるようみんな育てていってほしいと願います。

(正木淳子)

段丘

昨年七月に図書館が南信州図書館ネットワークに加わりました。それにもない個人情報報を他の図書館と共有するための許可を利用者の皆様にいただきました。許可をいただいた方、手続きが済んだ方が、一〇〇〇人ほどいます。カード一枚で三十冊は借りることができるので家族一人ひとりには足りない：のかもしれないが、総人口六八八〇人に対しては少ないと思えます。保育園では園児が自分のカードを持って自分で選んだ本を一冊借り、図書袋にだいにしまつて行きます。公民館学習会の帰りに寄って行つてくれる方もいます。月一回の移動図書を楽しみにしてくれて家族で出かけてくれます。小学生以上の生徒さん達は、身近な事柄から世の中に関する事柄まで様々な事を調べに図書館に来てくれます。

村議会議員へのアンケート

最重点公約と

将来展望を伺う

○議席順(年齢) 7月3日現在



竹村直子 中部三(無新)48歳

Q1 村民の皆さんの望む村政にすることが一番だと思うので、重点なのは「ミニ集会を行い女性の声を反映します」です。女

性に限らず、村民の方と対話をしたいです。他の項目についても意見を聞きながら行なっていくたいのです。皆さんが望む方向へ努力をしたいので、しっかりと勉強をする必要があります。

Q2 否定的な考えになりがちですが、リニアを利用して出来ること



滝川利秋 市ノ沢(無新)60歳

Q1 より村政を身近に感じてもらえる村づくりを目指します。そうなる事で、住民参加、住民主人公が進み、協働の村づく

りにつながると思うからです。その為には、
①「人を大切にする行政を目指します」住民の側に立った視点こそ住民主人公の原点だと思います。住民から学ぶ姿勢、人を大切に行政を基本に据えたいと思います。

Q2 ①「わかりやすい村政を目指します」あたり前に使われている行政用語、行政のしくみ、お金

の流れなど、わたくし流にできるだけ分かりやすくしていきます。
③「具体的な提案をする議員になりたいと思います」以上たかが、されど、田舎の村に汗を流す中から、課題解決の道筋が見えてくると思います。

望もさることながら、周辺のみやましく手入れされた土手や畑道路に感動しました。生活の中で当たり前を守り続ける暮らし方に心を洗われました。地に足のついた田園風景こそ住みよい村の財産です。守りきるには、大きな覚悟が要ります。リニア開通に向け、今からその方向にかじを切っていく事だと思



平澤恒雄 小園(公新)61歳

Q1 私は、健康増進と介護予防を目標す保健福祉サービスの推進を掲げています。世界最速で高齢化が進む日本

は今、六十五歳以上の高齢者が三三〇〇万人、高齢化率は二六%、豊丘村は昨年一九%でした。長寿はみんなの願いですが、健康で長生きこそ喜びです。そこで大切なことは健康管理。村では国民健康保険の特定健診(四十歳〜七十四歳)をしてい

また、近隣地域でのミニデーなど、触れ合いの場への参加を勧めます。そして、具合が悪い時は病院で気軽に診てもらえるよう、交通手段を整えます。支援や介護が必要な方をいち早く掌握し、介

リニア新幹線工事は国の認可工事、開通は必至です。いかに工事に依る生活面・環境面への影響を少なく抑えるか、みなさんの意見・要望を受け、リニア対策室を中心に対応します。開通に合わせては、大自然と耕作された農地が織り成す「豊丘村の原風景」を整備して、最大の売りにしていく事が、最も大切な事と考えます。

このように、保健福祉サービスを推進していきます。

Q2

今年の四月に行なわれた第十八回統一地方選挙から三ヶ月。五月に開かれた臨時議会では、初の女性副議長が誕生。また、予算決算委員会が常任委員会となるなど、新人議員五人を含む新体制でのスタートが切られました。公民館報編集委員会では、毎回改選時に議員の皆様の意気込みをお伺いしようとして、アンケート調査へのご回答をお願いし、この紙面でご紹介をさせていただいております。今回の質問事項は下記のとおりです。ご協力いただきました議員の皆様は、心よりお祈り申し上げます。



片桐忠彦 大柏(無新)62歳

Q1 リニア工事対策の取り組みを優先課題と考える。リニアの工事対策については、壬生沢、福島、佐原等の直接かかわ

る地域のみならず、村全体の課題であり、その対応が課題となつていく。そんな中、事業の説明があるたびに、新たな課題も出てきている。一方で、何ら解決は見えてこない。こうした中での対応として、村へは、近隣自治体との連携を強化して、共通する課題等は各町村組織的な対応が必要と訴えていく。また、地域と課題を共有し、対策を事業者につないで

いく。さらには課題解決に向けてどのような対策が有効かは、見聞する必要がある。視察等を行い対応していく。

反面、懸念も残る。リニアは現新幹線よりはるかに大量の電力を使用する。原発頼りとなつてしまふのか。また採算性はどうか。リニアによる乗客の増はどの程度になるのか。赤字となれば、国費の投入がされるのではと心配する。さらに水涸れが起きたときは、井戸、利水関係は対応されるが、沢水は対応しないと思う。動植物の生態系は変わってしまう。



唐澤健 市ノ沢(共新)68歳

Q1 選挙公約の実現について第二回定例会(初定例会)の一般質問で、脳ドックの補助については来年度からの実施を

現しました。また、保育料の負担軽減については、九月補正で、同時入所の二人目を、三歳以上児は無料、未満児は半額の施策または、年少扶養控除を保育料の算定に適用する施策のいずれかを実施することになりました。また、保育園のご飯の無料化を検討することになりました。さらに、義務教育費の負担軽減についても、九月補正で小中学校

の学級費の内のドリル代とテスト用紙代の全額を補助することになりました。その他の公約についても、具体的調査に基づく質問で実現できるように努力いたします。

技術的問題も指摘しています。関連工事も含め、①住民合意なしに工事を実施させない②水涸れ、土砂災害対策をJR東海に約束させる。住民生活防衛の立場で取り組みます。



酒井浩文 大柏(無現)50歳

Q1 二期目の公約として四つの「さ」を挙げさせていただきましたが、特にその中で「優しさ」を選らばせていただきます。地域の活力は、そこに住む人々の活力

のものであり、日々希望を持ち、心を満たした生活ができる環境であることが肝心です。「村民に優しい地域」とは、住民一人ひとりが生きること幸福感を持つことが、日々「感動」「期待」「安心」に包まれて生活できる環境であると考えます。保育園や小中学校における、豊丘村独自の体験や学びの場づくりや、多世代に対応したコミュニティの場づくりなど、既存の環境を活かすつつ、時

代に対応した新たな仕掛けと住民パワーの活用で「住民に優しい村」は十分実現できるはず。中央自動車道開通以来の大型事業が始まろうとしています。計画ではあと十二年後に東京の名古屋間を一時間で結ぶ高速交通網ができあがり、長野県駅は飯田市に設置されることとなりました。開通後この飯田下伊那地域はその中間に位置する、いわ

ば都会のオアシス的な場所になると思います。今ある自然環境を守りながら、軽井沢の様な場所になつたらいいなと夢を描いています。企業のサテライトオフィスや研究施設、国の機関や教育機関はもちろん、二巡目の長野国体開催に合わせて、核となるスポーツ施設も誘致したいと思

は、そこに住む人々の活力

は、そこに住む人々の活力

は、そこに住む人々の活力

質問

Q1

選挙時公約の中で最重点とお考えの公約をひとつあげていただき、どのように実現されていられるのかを、ご回答願います。

Q2

リニア中央新幹線開通に向け、ご自身の将来展望をご回答願います。



吉川明博
小園(無現)60歳

●高齢者福祉を身近な所で取り
「サロンおいでなんしょ小園」の
運営を続け、より楽しくします。

サロン(身近に集う場を設け、
高齢者の社会的孤独感の解消や
自立生活の支援など介護予防の
推進をする事業)を安定的に開
催できる体制(毎週月曜日九時
三十分〜十一時三十分、年間四
十九回)を地域の皆さんと協力
して構築し、地域の皆さんの
「頼りになる」場所作りを進めま
す。

でもサロンの常設を支援します。
●子育て支援、人口減少対策を
地域から研究します。
①地域の保育園保護者会・PT
Aの方々との懇談会を持ち、何
が足らず、何が必要かをとお
きして、本音のところで解決
する方法を研究します。
②「豊丘村に住みたくなる方法研
究会」のような柔軟に考える
グループなどを立ち上げます。

●リニア中央新幹線に係る諸課
題に知恵を絞ります。
①地域への負荷の整理を行ない、
住民の皆さんの意見を集め、
より良い解決策を導き出しま
す。
②リニア新幹線開通後の地域振
興計画を柔軟に考えるグルー
プなどを立ち上げます。



松村正三
滝川(無現)63歳

●六次産業化事業の推進
村において今、課題が多々有
ることを承知の上で、村の今後
を考えると、農業を主として、

村土を守り自然を守りながら、
商工業との調和もはかり、心通
い合う豊かな村づくりには、六
次産業化事業の推進はかせな
いものと考えています。
すでに始まっているこの事業
を、さらに発展させ、村全体が
これで生きて行く覚悟が必要だ
と思う。

法人の設立と「村の駅」(仮
称)の設置は、必要最小限の取
りかえとして、

掛かりであり、人・農地プラン
における各団地、各地区の計画
推進も含め、農地維持、農業生
産力の向上、自然環境の保全な
どをはかるための農林水産業関
連予算を大幅に増やすことも視
野に入れて行かなければならな
いと思う。
開通と言わず、開通までには
進むべき新しい村の姿が見えて
いることが必要で、その為の努
力を村をあげて行なうべきと思
う。



松下 亨
中平(無現)68歳

●「議会基本条例の着実な実施
で、信頼される議会にする」
昨年度に制定した豊丘村議会
基本条例は、主に議会と議員の

果すべき責務について規定して
います。この実現を目指して社
会文教委員会では、所管する団
体等との意見交換会を行なって、
課題や問題点を探ります。その
上で政策提言の原案をまとめて、
できれば全議員で討論を経て成
文化し、村長等に政策提言を行
なって、村民の福祉向上に努め
ていくことにしました。

員活動を通してこれまで以上に
自主調査や研修を行なって、議
員の資質向上を計り、信頼され
る議員になるよう努力します。
●豊丘村の目指す姿
農村の原風景が脈々と残る村
一、農村の原風景の復元と維持
↓都会にない純田舎の創造
二、日本有数の河岸段丘の再認
識と有効活用

①観光農園と展望レストラン、
宿泊施設の誘致
②高等教育機関、国や民間の研
究開発施設の誘致
③村外からの新規就農者や芸術
家等の招致
三、以上の実現に向け全村民が
この基本方針を確認し、共通認
識で以下の実現を図る
①荒地(農地・里山)の計画的整備
②上段地域のさらなる優遇措置



唐澤啓六
南市場(共現)74歳

●多くの公約から一つを選択す
ることは難しいことですが、あ
えて絞りこむとすれば子育てし
易い環境作りと、高齢になっ
ても安心して暮らし続けられる村

にしていくことです。
紙面の制約で子育て支援につ
いてだけ記述します。下伊那の町
村は子育て支援の面では県下で
もトップクラスの位置にいます
が子ども障害者医療費の窓口負
担が必要で二ヶ月後の償還払い
制となっています。窓口無料制度
は全国で三十七都府県で実施され
ており、さらに二〇一二年で四
十都府県に広がるようになって
います。未実施県の一つである石川県

では六市一町が先行実施してい
ます。近隣町村とも連携し県に
先行して実施する方策を研究す
ると共に、県段階での実現に向
け強く働きかけていきます。

という設問には回答しかねます。
リニア建設による課題は山積
していますが、最大の課題は工
事残土の安全な処分方法が確立
されていないことです。長野県
内の全ての処分候補地は急峻な
谷間であり、処分された残土が土
石流予備軍”として将来の危険
要因となります。将来にわたっ
ての安全な処分地と工法が住民
合意されるまで着工すべきでは
ないと考えます。



井原康明
林里二(無現)70歳

●「移住・定住のし易い居住環境
の充実」を最重点としています。
現在少子化が進む中、当村の人

口も緩やかに減少となっており
ます。そこで、当村に新たに來
て貰う、また、生涯定住が出來
る為には人を引き付ける魅力が
必要であると考えています。魅
力は人によって感じ方が違うか
も知れませんが、村民重視の行
政による様々なサポート体制の
充実を図る事が一番の魅力であ
ると思います。出産から老後ま
でサポート体制が充実すれば、

出生や流入人口の増や、また、
生涯当村でと思う人が増と思
います。現在の取り組みとして
は、委員会審議など行政施策に
ついて「常に施策の先には住民
の方がいる」を頭において少し
でも住民の思いに沿う様に審議
や提言を行なっている。

は、天竜川を横断する高架橋の
上は防音フードでなく、何もな
い事を早くから要望してきた。リ
ニアを利用する乗客から素晴ら
しい伊那谷の一部を生で見て感
じてもらう事から始まると考え
る。
リニアはもちろん高速道路か
らの流入も相当考えられ、当村
の自然を生かした、観光や企業
誘致に向けた施策が必要となる。



川野孝子
中芝(無現)73歳

●天竜川架橋の早期実現について
豊丘村、高森町間の架橋につ
いては平成九年から喬木村、豊
丘村、高森町の三ヶ町村で「天
竜川架橋期成同盟会」を結成し

現在まで県への陳情等取り組み
をしているが未だ実現していな
い。この新橋の重要性については、
先ず万年橋も出来てから五十年
を過ぎ老朽化が進んでいる事。そ
して村が今一村の駅に向けての
事業展開を始めた事により人の
流れを国道に直結し松川インター
へ結ぶ重要性も求められています。
河野地区にも大きな企業も進出
してきており大型車の通行にも
新橋への期待が大きい。

昨年県は松川町の宮ヶ瀬橋の
架け替えをリニアの残土を運ぶ
というところから決定している。豊
丘村の新橋については河床の変
動の激しさから河川占用許可を
得るのに長い時間がかかること
言われている。豊丘村議会として
も近いうちに県への陳情を行な
い具体的運動に着手したい。

能にするなど、リニア新幹線の
開通によって「高度な都市空間
と大自然に囲まれた空間が近接
した新しいライフスタイルが実
現し、まったく新しい状況が
創り出されます。
伊那谷の伝統文化の継承や、
特色ある食文化を活用し健康長
寿と子育てしやすい環境の整備
をし、豊かに暮らせる地域を
現させたいと思います。



片桐義憲
下佐原(無現)62歳

●リニア工事に伴う、住民生活
や、環境悪化等、不安軽減への
対応と並行して、感性を見据え
ての、村の特色を最大限に生か

した総合的な戦略の強化が、重
要な時となって来ます。
最近になり、リニア電力供給の
為の新たな変電所送電線建設計
画が突如に提示され、村、関係住
民は、大変困惑し、遺憾に思っ
ております。リニア建設と一体的施
設であり、工事計画の中で早目の
対応が取れなかったものと、悔
やまれます。今後の情報提供、開
示にあたっては、各関係者協議調

整の中で一体的に、かつ速やかな
対応、住民に納得できる方法、十
分考慮する様、要請、物申してい
きたいと思っております。
リニアや三遠南信など高速
交通網の整備によって、地域の
変貌が予期されます。これらの
事を見据える中で、定住、交流
人口の増を図る為、産業基盤の
強化による雇用の創出や、年代
層問わすの居住環境の整備、観

光面での新たな施策展開、誘導
に、広域での連携を含め、努め
ていきたいと思っております。
●皆が生き甲斐を持ち、笑顔絶え
なく、掛け替えのない自然と文化
を大切にしたいは、地域コミュ
ニティーの上に培われます。
更なる醸成に向けて、一村民
として積極参画に努めたいと思
います。



下平豊久
南市場(無現)77歳

●リニア新幹線・三遠南信道の
開通を見据えた村づくりが重要
課題だと思います。
豊かな自然を活かした、体験

型宿泊施設や、里山を活用した
グリーンツーリズムで長期滞在
者の拡大を図り活力ある村づく
りを進めていきたいと思っております。
また、地域おこし協力隊等を
大いに活用し、田舎に住み働き
自然豊かな豊丘村で、子育てを
と思う若者を呼び込み、活気に
満ちた村づくりを進めたい。
そのためには開かれた議会・議
政策提案ができる議会活動・議

員間の討論と、村民への情報の
公開を活発にしていきたい。
●リニア中央新幹線開通にむけ、
何より住民生活と自然環境への
負荷を出来る限り少なく安心・
安全な工事が望まれます。
都会から短時間でのアクセス
が困難だった地域への人の流れ
を生み出し、優れた景観や自然
環境との日常的な触れ合いを可
現させたいと思っております。

シリーズ「元氣な高齢者」⑪ マレットゴルフで 交流と体力維持



小椋 寛さん
八十九歳
堀越中宮在住

二夫婦とお孫さん三人の計七名三世帯の平和な家庭のお暮らしである。堀越中心部に生まれ、元氣な友達と競って遊び、そして働いた。遊びの中で特に思い出深いことは、夏は上級生の指導のもと、菅部川に大勢の子供が集まって堰を作った。深いところは水深二mもあったかと思いが、それぞれがルールを守ったので事故も無く水遊びできた。秋になれば、学校帰りに黒谷線から沢を登り蜂の

先に出征していた父は同年六月の帰国であった。復員後は両親と共に農業を営む。二十九年に結婚し従来の、養蚕と稲作中心の農業から薩摩芋・蒟蒻・リンゴ中心の経営へと変化する。当時、堀越区では二宮金次郎の偉徳を学ぶため、報徳社という有志による組織があつて、月一回農作物栽培の知識や様々なことを学ぶ勉強会が行われ参加していた。しかしやがて参加者が減ったこともあり、社の財産は区に寄贈した。

現在長男夫婦の手伝いをする他、寿生会(老人クラブ)に参加し、マレットゴルフなどで仲間とふれ合い楽しんでいる。

二十歳まで家で農業をしていたが、十九年十一月に徴兵令で出征した。宇都宮へ入隊、すぐに下関から釜山を経て満州に渡り、休む間もなく許昌から夜間行軍(昼間は危険なため)で二日間歩いて初めて軍事訓練を開始したが、やがて敗戦となり二十一年二月に復員船にて佐世保港へ着いた。

読書の楽しみ きらいだった読書

南小四年二組
清水野乃柁

わたしは、小さいころあまり読書は好きではありませんでしたが、小学校に入っ

どうぞよろしく

新編集委員

人との繋がりを大切に

熊谷由紀乃

このたび六月より公民館報の編集委員になりました。慈恵園の熊谷由紀乃と申します。出身は伊那市です。慈恵園には去年の四月より働かせていただいています。二年目奮闘中です。



した。伊那市の名物はローメンですが、豊丘村の名物は…と色々疑問に思う日々です。まだまだわからないことが多いと感じています。今回の編集委員を通して、豊丘村のことをもっともつと知っていきたくと思います。また、豊丘村での人との繋がりが大切にしていきたく思います。

て、ある本に出会いました。それは、「かいけつゾロリ」というお話です。きつねのゾロリが、ふた子のイノシシ兄弟イシシ、ノシシを子分にしているいろいろなことをかいついていくお話です。本をかりる時は、いつも決まってこの本をかり

万種)だそうです。今後熱帯雨林での調査が進めば一千万種を超える可能性もあるといわれています。そんな中のマイマイカブリを紹介します。和名は、カタツムリ(マイマイ)の殻をかぶるようにして食べる姿に由来します。前翅(鞘翅)は癒合して開かない。飛べない。歩くしかない。



写真提供：四方圭一郎氏

だれもが知っている。かぶとむし。くわがた。源五郎。みずすまし。黄金虫。おとしぶみ。ぞうむし。これらは、すべて同じ仲間である(甲虫目、鞘翅目)と呼ばれています。ところで、この仲間、どのくらいの種類があるか。日本には一万余種(世界は三十七

(山田 拓)

俳句 短歌

夏蝶は百花の中に羽根たたむ
古戦場走り根太し青葉闇
花柳控へ目にして確固たる
息とめてしほる新茶のひとしずく
田の水の鏡となりて青き山
九輪草きらめく流れに育まれ
青田風生ぎる息吹を運びくる
十葉や尼僧ら集ひて祈ること
母より受けし夏座布団の薄らぎて
手のひらに鉄棒の錆梅雨晴間
ソーダ水語りつくせぬ昭和かな
芝ざくら満山海へ傾ぎけり
堤防にビーバーの音鳴り響き初老の首に汗の光りて
木々の間でたおやかに立つササユリはこころざしある人に守られ
戦争の悲惨訴え寂聴さん国会前で「命かける」と
梅雨の間に草ぐさ抜きて庭かげの苔やわらかに つやめきており
災害の記憶学びに遠山へ埋没林は静かに語る
年変る毎に「左義長」も改まる自治会長は勤め人にて
磯部セツ子
田中 静
片桐 洋子
下平 玲子
三島 保子
三島 里子
木下 眞水
宮下 公
宮下 純子
丸山 時子
林 恵美子
北原 昭子
福澤貴美恵
大原眞由美
筒井 恵子
松尾ヒサコ
松下 泰見
富永 博道

子氏名	届出人	自治会	死亡者	年齢	届出人	自治会
久保田悠介	秀文	八王子	原 茂夫	86	要一	林原
吉沢 陸功	祐輔	八王子	福澤 正人	80	義幸	北市場
酒井 翔天	省吾	木門	唐澤 幸	90	恒久	木門
丸山 結月	秀明	大柏	市沢 吉重	85	公男	篠
下澤 莉未	賢伍	古瀬	竹内 靖敬	80	敬二	小園
松川 羽音	彬	篠	森田 恒雄	82	正純	篠

柳

〈豊丘川柳クラブ豊柳会〉

- ▼課題「涼」 曾我秋水 選
涼しさを鈍感にする体脂肪 久保ひろし
早苗田に涼風汗をぬぐう土手 原 美風
科の良さゆかた着た娘の袖涼し 市沢 照子
- ▼課題「雨」 曾我秋水 選
空梅雨に空を眺めて思案顔 宇井恵美子
雨を待つ雨で泣かされ雨に生き 安田 喜子
待望の雨に田園生気満つ 桃沢 健介
大荒れのない様梅雨を待ちこがれ 宮島 昭三
第九にもワルツにも聞かぬ雨の音 林 桃子
- ▼自由吟 桃沢健介 選
稔ること願いを込めて田植える 小澤 凜
島国が噴火地震と揺れ動く 西元 峯子
吉と出るはずのおみくじ裏目に出 福沢 勝美
政治家に違憲合憲まかされぬ 吉川 燎
軸吟：ゴリ押しで違憲法案通すのか

八日会
雉子よお前果作り出来しか朝冷えの空気を裂きて恋の二声
河原 梨花
岳 道
紅 梅
裏庭のピンクの紫陽花咲き揃い昨夜の雨に朝陽のまぶし
夕暮に臥してうとうとうとしておるに子等の足音「たいまの声
吉沢 新子
松島 八重
梨園の若葉は日ごと緑増し枝間をとる風のさわやか